

理科・環境教育助成 成果報告書

第 1 回 期間：2004年11月～2005年10月

氏名：石川聡子 所属：ひらかた環境ネットワーク会議

課題名：環境科学教育の実験教材の開発・実践による地域 NPO の学校支援

1. 課題の主旨

環境科学教育に関する実験装置を作成し、酸性雨、地球温暖化、オゾンホール、水の浄化のしくみについての環境問題を学習するためのプログラムを開発し、そのなかに演示実験の扱いを位置づける。また、このプログラムを用いて、各学校の総合的な学習の時間を利用して環境科学教育についての出前授業を実施する。

2. 活動状況

以下の日程で、市内学校に出前実験授業（打ち合わせを含む）を実施した。

1 大阪府立磯島高等学校 2年生全クラス

実施内容 地球温暖化、酸性雨の授業と実験

16年12月16日 授業4時間

2 枚方市立楠葉西小学校 5年生

実施内容 地球温暖化、酸性雨の授業と実験

17年1月14日 打合せ

17年2月15日 打合せ

17年2月17日 授業（クラス毎に4時間実施）

17年2月21日 授業

17年2月22日 授業

17年2月23日 授業

17年3月15日 まとめの環境学習発表会

3 枚方市立長尾小学校 5年生 4クラス

実施内容 新エネルギー講義、ミニ発電体験、燃料電池実験、自転車発電体験、電動スクータ体験他

17年6月2日 打合わせ

17年6月17日 打合せ

17年7月5日 授業（クラス毎に8時間実施）

17年8月8日 授業後のフォローアップ

4 枚方市立枚方第二小学校 5年生 3クラス

実施内容 地球温暖化、酸性雨の授業と実験

17年6月18日 打合せ

17年6月22日 打合せ

17年7月7日 授業（クラス毎に6時間実施）

5 宇山光の子保育園年中・年長クラス

17年7月20日 野外活動

6 枚方市立殿二小学校 5年生 4クラス

実施内容 地球温暖化、酸性雨、水の浄化・吸着の実験と授業

17年10月6日 打合せ

17年11月2日 授業

3. 結果

実験装置の作成とそれを活用した授業が複数の学校で実施できた。単に授業を実施するだけではなく、事前事後の打ち合わせを担当教諭らとおこなうことで、学校における環境教育の現状や地域のNPOのニーズなど情報収集ができた。そのことによって、授業実施校の管理職が他校の管理職に当方の活動の活用をすすめてくれたり、大阪府が実施している環境教育推進モデル校から授業の依頼を受けるなど、地域の学校における当方の活動の認知がじょじょに浸透しつつある。

4. 今後の課題と発展

出前実験授業のメニューを増やすことのほかに、出前実験授業以外にも総合的な環境教育のサポート活動ができるように活動全体のメニューを拡大することが今後の課題である。

5. 発表論文、投稿記事及び当財団へのご意見など

とくにありません。